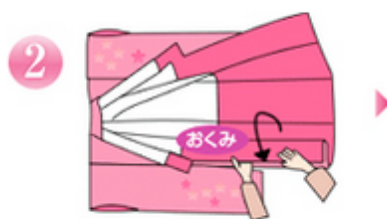


振袖のたたみ方



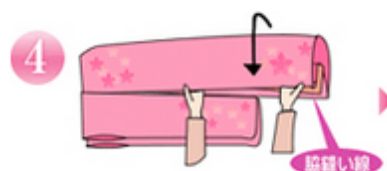
1 衿を左側にして振袖を広げ、下前（手前側）を脇縫い線（脇縫い線）で内側に折ります。



2 下前のおくみを、縫い目に沿って手前に折り返します。次に肩あき部分の衿を内側に折って、両角を三角形に内側に折ります。



3 上前の衿、おくみ、裾を下前に揃えて重ねます。



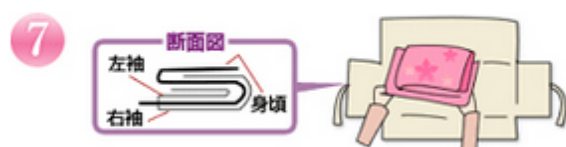
4 上前と下前の脇縫い線を揃えて重ねます。両袖も揃えて重ねます。



5 上前側の袖を、袖つけ線から身頃の上（袖つけ線）に折り返します。次に裾を持って、身頃を二つ折りこします。

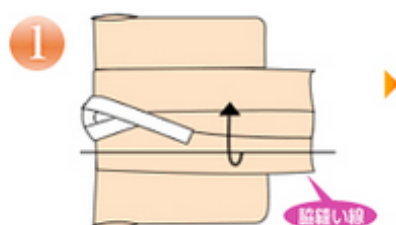


6 肩山と身頃の下側を持って全体を裏返し、下前側の袖を身頃の上に折り返します。

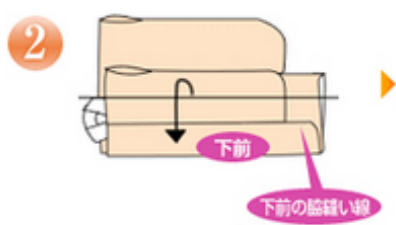


7 袖の身頃からまみ出した部分は、裏側に折り込んでたとう紙に収めます。

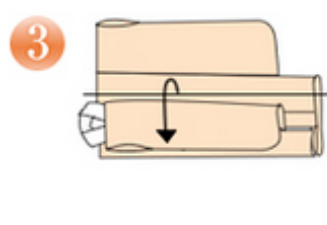
長襦袢のたたみ方



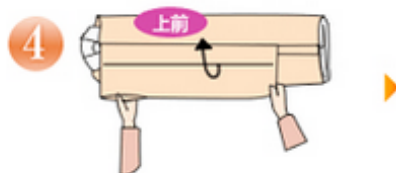
1 衿を左側にして広げ、上前が上になるようにして、脇縫い線（脇縫い線）で内側に折ります。



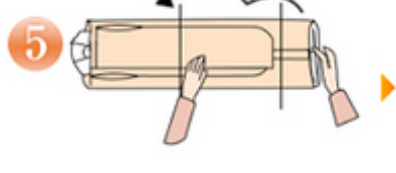
2 次に下前の脇縫い線が、身頃（脇縫い線）の中央になるように折ります。



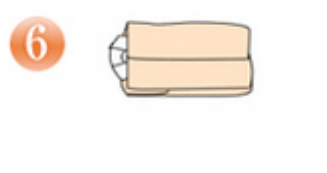
3 下前側の袖を、袖口が折り目から1～2cm内側になるように折り返します。



4 上前も下前と同様にして内側に折り、上前側の袖を折り返します。



5 裾を持ち、二つ折りにして重ねます。



6 左側に衿が少し出ます。

袋帯のたたみ方



1 模様のあるほうを表にして、長さを半分に折ります。金、銀の箔や豪華な刺しゅうの部分には和紙を当てて保護します。



2 さらに半分に折ります。折り目に筒状に巻いた和紙をまさんで、折じわが防げます。



3 もう1本筒状の和紙を中央に置いて、たれ先が上になるようにさらに二つ折りこします。